

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	23664
事業名	道路構造物点検調査費					
評価担当課	所 属	建)土木部 道路維持課			電話番号	011-211-2632
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営	○ 一部委託	● 全部委託	○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	本事業は、落橋、落盤などの大事故につながる危険を排除し、住民が安全に通行できるようにするために道路構造物の定期点検を行い、最新の状態を把握して記録するものである。点検結果は、損傷等に対して適切な措置を講じられるように維持管理に必要不可欠な情報である。 背景として、平成24年(2012年)中央自動車道 笹子トンネル天井版落盤事故を受けて、平成26年(2014年)に道路法等が改正され、道路構造物の定期点検を近接目視により5年に1回の頻度で行い、最新の状態を把握することが法律上義務化された。対象は、橋梁、トンネル、横断歩道橋、覆道、大型カルバート、門型標識である。
	事業内容(何を実施し)	主たる事業である橋梁の定期点検は、状態を把握するために近接目視による調査や第三者被害予防措置などを実施し、技術的な所見と共に点検結果を記録した。 令和5年度に263橋の定期点検を終え、2巡目の5年間で1, 408橋が完了した。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	最新の状態を把握した点検結果は、設計及び補修に必要な情報である。定期点検は維持管理として適切な措置を講じる基礎であるため、今までどおり定期点検を行える状態を維持したい。
	他都市の状況	国土交通省や全国の地方公共団体においても、定期点検を実施している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	201,286 千円	うち特定財源	91,200 千円	正規職員業務量	1 人 工
令和5年度予算額	541,600 千円	うち特定財源	299,460 千円	正規職員業務量	2.6 人 工
令和5年度決算額	444,183 千円	うち特定財源	114,420 千円	正規職員業務量	2.6 人 工
令和6年度予算額	505,700 千円	うち特定財源	246,820 千円	正規職員業務量	2 人 工

指標	アウトプット活動指標1	橋梁点検の実施数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		311	261	263	258	281	301
	↓						
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	令和6年3月に国土交通省で策定している橋梁に係る技術的助言が改正されたことを受けて、橋梁の定期点検で求める成果品の見直し等を行い、補修設計に必要な点検結果の最適化及び質の向上を目指す。